

平成24年度 北海道大学教員免許状更新講習シラバス【選択領域】

以下の内容は変更・追加する場合があります。受講申込の時点で再度確認してください。

講習名	練習船による水産科学実習（練習船おしよろ丸）
講習のねらい	<p>本講習は水産系高校において乗船実習や水産生物を担当する教諭に対応した、大学練習船を活用した洋上実技講習であり、最新の調査研究や洋上教育を学ぶ機会を提供するものである。</p> <p>具体的には、本学水産学部附属練習船「おしよろ丸」に乗船して、仙台港からその沖合への往復航海実習を行い、沿岸から沖合にかけての生態系を対象とした魚類やイカ類の採集と生物測定、プランクトンと底生生物の採集と同定技術、生物観察法、最新計測機器を用いた環境計測法を体験し、魅力ある野外実習方法を模索する。現在水産免許を行使している教諭以外にも、水産科学分野に関心がある小中高の教諭を受け入れることが可能である。</p> <p>我が国にとって、沿岸水産業は安全で安定した食料供給源として重要であり、水産教育を維持して後継者を育成する必要性は依然高い。しかし後継者が十分確保できているとは言い難く、漁業に着業するきっかけをどのように与えるか、新たな方策を考える必要がある。また漁業への就業を考えていない生徒に対しても、震災によって生じた海に対する怖れを払拭しつつ海洋に対する関心を高め、環境保全の実践の場として注目させることが、水産業の持続可能性を高め、海洋科学への理解を深めることとなるだろう。</p> <p>本講習の到達目標は、「なぜ環境と生物を調べなければならないのか、水産科学的調査によって、海洋保全や資源保護に役立つ情報をどのようにして調べているのか」、を実例とともに生徒に教授できるようにすることである。</p>
講習のスケジュール	<p>【天候等によって変更となる場合があります。食事時刻は07:00, 11:30, 17:00です。】</p> <p>8月24日（金）（実習時間：7時間） 10:00 仙台港にて練習船おしよろ丸乗船、手続き 10:30-11:15 出港、船内案内、船内生活上の安全性確保 12:00-13:00 実習項目に関する講義1 13:15-16:45 海洋観測（CTD採水、濾過）、ベントス採集、目視観測、他（途中15分休憩、2回） 18:00-20:30 釣り実習（魚類、イカ類）、魚体計測、等 20:30-21:00 実習項目に関する講義2、本日のまとめ</p> <p>8月25日（土）（実習時間：9時間） 08:00-10:30 海水分析、プランクトン採集、操船、他（途中15分休憩、2回） 12:00-14:00 胃内容物と年齢査定等の実習項目に関する講義3</p>

	<p>14:30-16:30 新たなる実習プログラムの検討, グループ討論 18:00-20:30 釣り実習 (魚類, イカ類), 魚体計測, 等 20:30-21:00 本日のまとめ</p> <p>8月26日(日) (実習時間: 2時間) 08:00-09:30 グループ発表 09:30-09:45 (総評) 10:00-10:30 修了認定試験 12:00-12:30 アンケート作成, 連絡事項, 片付け 13:00 仙台港下船</p>
講習当日に持参するもの	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受講票, 筆記用具 ○ 印鑑, USBメモリ, ゴム長靴, 汚れても構わない作業服等 (実習中船内では洗濯不可), 酔い止め, ツバ付きの帽子, 短靴 (操船実習の際必要), サングラス (目視観測の際あるとよい), 等。ノートPCを持参できる人は持参する方が便利。
その他連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中型練習船 (1,396トン) のため, 船酔いや体力, 閉鎖空間での実習であることを十分考慮して申し込んで下さい。 ○ 3日間の乗船実習のため, 初日に遅刻すると受講不能となります。 ○ 講習開始時に, 食卓料 (2,485円) と保険料 (1,970円を予定) を徴収します。 ○ 食事に関して, アレルギーなどがある方は申し出て下さい。現実的に対応できる範囲内で対応します。 ○ 講習3日目8/26は13:00に下船予定ですが, 天候不順などによって仙台帰港が遅くなる場合があります。このため下船後は十分ゆとりのあるスケジュールを立てていただくようお願い申し上げます。 ○ 詳細は申し込み後, 別途連絡します。